

## (2) 経営合理化の進捗状況

### [ 総経費 ]

15年3月期の総経費(業務純益ベース)は、人員の削減、国内店舗統合の推進、事務合理化の推進等、諸施策の効果から、前年度比231億円減少の6,470億円と、合併した旧わかしお銀行の経費81億円の合算後で計画値の6,500億円を30億円下回りました。

人件費につきましては、従業員給与の7年連続ペア凍結や人員の削減を引き続き進めたほか、賞与ファンドの削減(前年比8%)を実施した結果、2,539億円と前年度比179億円の削減となりました。

物件費につきましては、国内店舗統合の早期実現や拠点集約による余剰スペースの返還・売却、事務合理化の推進等により、3,577億円と前年度比89億円の削減を実現いたしました。

### [ 役職員数 ]

15年3月末の役員数(持株会社+銀行)は、14年3月末比9名減少の24名となりました。なお、14年6月に相談役制度を廃止しております。

従業員数はわかしお銀行と合併した結果、24,024名(15年3月末)となりました。合併による増加要因を控除した従業員数は23,401名であり、計画(23,500名)を達成しております。

### [ 国内店舗・海外拠点数 ]

14年度中に161ヶ店の店舗統合を行なった結果、15年3月末の国内本支店数は14年3月末比127ヶ店減少の437ヶ店となりました。この437ヶ店には旧わかしお銀行の34ヶ店および共同店舗が2ヶ店含まれており、これらを勘案いたしますと実質的な15年3月末の国内本支店数は計画通り401ヶ店となります。なお、共同店舗は1ヶ所に2ヶ店を併存させる形態の店舗ですが、2ヶ店の共同店舗は各々15年4月中に統合を終了いたしました。

海外支店につきましては、合併初年度である 13 年度に重複店舗の統合を完了し、現在一層の店舗網再編を進めております。具体的には 14 年 5 月に台北支店を開設する一方、14 年 12 月に洋浦支店を閉鎖、また 14 年 7 月にはロスアンゼルス支店を出張所といたしました。この結果、15 年 3 月末の海外支店数は 20 ヶ店となりました。